

さて、昨年五月十九日の第三十二回定期総会において承認されました事業計画に沿って活動を行っているところですが、活動内容としましては、地域のコミュニティの安全、安心の活動推進(住みよい豊

す)。

平素は、私ども社会福祉協議会の事業推進におきましてご支援・ご協力を賜り、ありがとうございました。厚くお礼申し上げます。

これまでおめでとうございました。上學区の皆さまにはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

これまでおめでとうございました。上學区の皆さまにはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

明けましておめでとうございました。上學区の皆さまにはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

己斐上學区 社会福祉協議会  
会長 國武 訓扶衛



## 新年のごあいさつ

**社協だより**

# こいとうえ

第34号

発行日／平成26年1月4日  
発行者／己斐上學区  
社会福祉協議会  
会長 國武 訓扶衛  
編集／広報委員会

九月十六日(祝日)己斐上公民館において、七十歳以上の招待者二三八名、来賓十一名、関係者を含め総勢三三三名の参加者で実施いたしました。

今年は閑静園・明山台・上四区・広電団地等招待者の送迎バスとしてボンバスを二往復して足の確保に努めてまいりました。

白台・平岡静枝様に國武会長より記念品を贈りました。  
第二部では、津軽三味線・南京玉簾・舞踊(おなじみの益田さん・広電団地シニア会・ハワイアン・南中ソーラン等)それぞれ熱演で会場を盛り上げていただき、楽しい敬老の日の集いとなりました。



## 町内会だより

### 盛大に夏祭りを開催

大迫団地町内会

会長 大瀬戸 宏



体協はビール、むすびを販売した。

模擬店などの準備は午前中一時間あまりで場所づくりを終了、午後四時過ぎから模擬

大迫団地町内会では、恒例の夏祭りを八月十日(土)大迫第一公園で午後六時から開催。

町民三百名あまりが参加して盛大な祭りとなつたが、当日は一組から四組までの組長・班長・体協・子ども会の役員など六十名が午前九時に公園に集合して準備を開始。

町内会各組は、アイスクリーク、焼き鳥、フランクフルト、とうもろこし、うどんの模擬店を設営、子ども会は、的あ

て、くじ引き、花火大会を担当、舞つた。

模擬店は午後六時から営業を始めたが、商品の引換券はあらかじめ各組みで全戸に販売。当日はビールなどの飲み物が現金売り、その他の模擬店の商品も若干の予備を持つて当日売りに備えた。

祭りは午後九時の終了ま

で、カラオケ、盆踊り、花火大会が行われ、最後に祭りの参加者に大玉のスイカを振



高らかに威勢よく、篠笛の音  
もさわやかに、子どもたちの  
黄色い声で合いの手が入り、  
お祭り気分は一層盛り上がつ  
ていった。

私たちの町内には「閑静園  
木遣り」の木遣り唄があつて、  
路地裏すべてを唄いながら子  
ども神輿が練り歩く。

朝の閑静園 朝日に映えてならぶ  
いらかも黄金色 夜の閑静園 月  
影澄みてすだく虫の音とぶ笛 春  
の閑静園うぐいす鳴いて梅の小枝  
に来て留る…

家々の前では御神輿が、ご  
一家の安泰、反映を願い、祈  
りを込めて揉みあげる。「あり  
がとう、頑張って!!」の声を

高らかに威勢よく、篠笛の音  
もさわやかに、子どもたちの  
黄色い声で合いの手が入り、  
お祭り気分は一層盛り上がり  
ていった。

私たちの町内には「閑静園  
木遣り」の木遣り唄があつて、  
路地裏すべてを唄いながら子  
ども神輿が練り歩く。

木遣りの木遣り唄があつて、  
路地裏すべてを唄いながら子  
ども神輿が練り歩く。

木遣りの木遣り唄があつて、  
路地裏すべてを唄いながら子  
ども神輿が練り歩く。

木遣りの木遣り唄があつて、  
路地裏すべてを唄いながら子  
ども神輿が練り歩く。



午前九時三十分、浄心院の  
住職のホラ貝に送られて出発、  
町内の各戸の玄関前で「ワッ  
ショイ・ワッショイ」と元気  
よく練り歩き町内を一周しま  
した。

午前九時三十分、浄心院の  
住職のホラ貝に送られて出発、  
町内の各戸の玄関前で「ワッ  
ショイ・ワッショイ」と元気  
よく練り歩き町内を一周しま  
した。

午前九時三十分、浄心院の  
住職のホラ貝に送られて出発、  
町内の各戸の玄関前で「ワッ  
ショイ・ワッショイ」と元気  
よく練り歩き町内を一周しま  
した。

最後は老人ホーム「いこい  
の園」に移動し、入園者の皆  
さまと一緒に神輿の縄を神  
輿の前で引っ張つて歩く。お  
父さんたちは神輿を押し閑静  
園の坂（平均約9%）が急な  
ため、一汗も二汗もかいて頑  
張つてくださつた。

最後は、団地の守り神「山  
の神」の祠に神輿を奉納して  
参詣し終了。子ども達の笑顔  
に関係者は癒されて感謝のう  
ちに散会した。

最後は、団地の守り神「山  
の神」の祠に神輿を奉納して  
参詣し終了。子ども達の笑顔  
に関係者は癒されて感謝のう  
ちに散会した。

## 秋祭り

やまなみ町内会

会長 梶田 章

秋晴れの天候を期待しながら、  
数日前より準備をすすめ、  
天気予報に一喜一憂していま  
した。十月二十日当日は曇り  
空でしたが、雨も降らず予定

通りに進行でき、子どもたち  
や関係者も笑顔で楽しみまし  
た。

午前九時三十分、浄心院の  
住職のホラ貝に送られて出発、  
町内の各戸の玄関前で「ワッ  
ショイ・ワッショイ」と元気  
よく練り歩き町内を一周しま  
した。



「僕もみ」をしてもらいました。  
童心にかえり、にこやかな  
笑顔で楽しんでいたとき、ま  
た会う日を約束して帰路に：

子どもたちもお土産のお菓  
子を手に喜んで元気よく挨拶  
をしてわかれました。

公園では町内役員の方が用  
意していただいた豚汁やむす  
びを、子どもたちにはお菓子  
袋が配られて、嬉しそうに抱  
え親子で話が弾んでいました。  
町内行事が今後も引き継が  
れ、一人でも多くの方が参加  
され、より一層、縄が結ばれ  
ることを願い、好日の一日を  
終えました。

## いざといのす時のために、 日頃の絆を大切に

上四区町内会

会長 山本 誠

己斐上四区町内会は、十一  
月十七日（日）にまず「心の  
縛を大切にする行動から」を  
モットーに今回はグラウンドゴルフ  
ゴルフを行いました。生まれ  
て初めてクラブを持った方の  
参加もありました。

人と人の出会い・ふれ合い  
の大切さ、良さを、皆さんのが  
どう、頑張って!!」の声を

あふれる笑顔から感じました。  
ご参加いただいた方からは、  
「自分の主張より人の良い所  
をほめることの大切さを感じ  
た」、「小学生の時のことを思  
い出し、すがすがしい気持ち  
の良い一日でした」、「いま地  
域、会社で大切にしたいこと  
を今日のグラウンドゴルフの  
会で感じました」、「企画いた  
だいたすべての皆さんに感謝  
の一日でした」と、多くの方  
から喜びの声をいただきまし



## 「りんご狩りとバーベキュー」

緑ヶ丘町内会 長寿会

会長 原 英男

当初予定していた十月二十五日は台風二十八号の影響で延期となつての実施となつた

十一月二日は、好天に恵まれて、貸切バス(ポンバス)は一路山口(徳佐地区)へと向かつた。

徳佐地区は、八月二十四日の記録的な豪雨で「阿武川」が氾濫し、りんご園が被害をうけている(現地の情報)旨心配していたが、目的のりんご

園は山岳地帯で被害はなく、早速りんご狩りを楽しんだ。

りんごの種類も多く味見しているうちに、お腹の方が心配(バーベキュー)になりほどほどに!

お昼は柔らかい徳佐牛バーベキューで満喫した後、帰路は、「日本の歴史公園百選」に選定されている香山公園へ。

瑠璃光寺の五重塔前の池を取り囲むように、雪舟像、若山牧水の歌碑、司馬遼太郎文学碑等が点在し、まさに史跡でいっぱいの公園だ。

車中はおとなしく寝入つてしまふ人が多く、楽しい日帰り旅行の幕となつた。

## 子ども会育成協議会 あるけあるけ運動

会長 勝乗 賢美

十月十四日の体育の日、あるけあるけ運動を行いました。

四歳から七十九歳までの百五名の参加がありました。

秋晴れの己斐上小学校のグラウンドに各町内から参加者が集合しました。國武社会福祉協議会会长のあいさつの後、



参加が少なかつたので、大人も

ゲームに参加しました。最後まで諦めず探し続けていたのは、大人の方でした。

復路は、茶臼台公園に向かって出発。みんな打ち解けて、わいわいと歩きました。公園に着くと、参加賞のパンとジュースが配られました。

おなかがすいていた子どもたちは、すぐにパンをほおばっていました。

最後に抽選会です。宝探しゲームで見つけたカードの番号が呼ばれると「当たったー」との声と笑顔。後ろの方にいたおかあさんもカードを掲げな

がら引換えにやつてきます。子どもたちは、どんどん身を乗り出していました。老いものくぼみ、草の間などに隠していきます。今年は小学生の

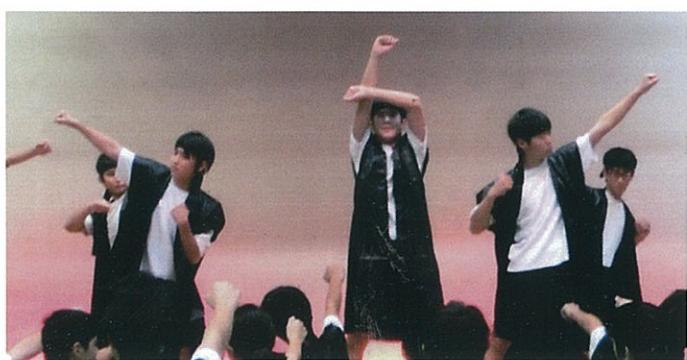
## 中学校PTA

会長 佐伯 直美

本校は自然に恵まれ、百五十五名の生徒達は、落ち着いた雰囲気の中、学習活動に力を發揮できる環境が整っています。

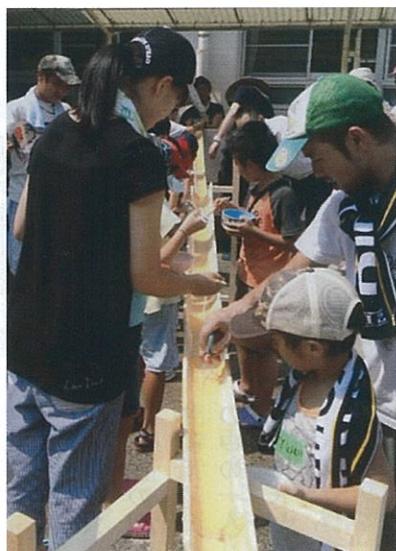
今年度は入学式・体育祭・夕暮れコンサート・心の参観日・己斐上フェスタ等で地域の方々や保護者の協力を得て、確実に成長する生徒たちの姿を実感しています。

入学式は、厳肅な儀式として行われ四十四名の新入生を



夕暮れコンサートは、吹奏楽部が地域の音楽隊として活躍しました。心の参観日は、生徒・保護者・地域が「いじめ」について考え、温かい感性を養い、生徒会執行部が己斐上中学校アピールとして、いじめ撲滅をまとめ上げました。己斐上フェスタは、全校合唱やソーラン、さらに全保護者が協力して作り上げたバザーを参加者全員に楽しんでいただけました。

今後も地域全体の力を借り、たくましく生きる力を育み、確かな学力をつけ、地域の方に温かく送り出していただける卒業式を目指し、頑張っていきます。



て子どもたちを見守り、育てて行けるよう努めます。

A group of people are standing on a dirt field. In the center, a person wearing a blue jacket and dark pants is facing away from the camera, looking towards a soccer goal. To their left, another person in a light-colored vest and dark pants is holding a clipboard and looking at it. To their right, a person in a blue jacket and a hat is standing with their back to the camera. In the background, there is a large, multi-story building with many windows, and a chain-link fence runs along the edge of the field.

小学校PTA

PTA活動報告

会長 前本 光央

己斐上小学校PTAでは、  
父親も積極的に参加しやすい  
よう、「おやじの会」を立ち上  
げ七年にになります。学校周辺

この夏は特に暑さの厳しい日が続きましたが、この日は、涼やかな水の流れに、猛暑を忘れ、参加者一同楽しい一日となりました。

平成二十五年度の上学区体育協主菜事業は十月二十七日に己斐上中学校で開催した町民ソフトボール大会を最後に、四月の春季グラウンドゴルフ大会（西区民スポーツ大会の選手選考を兼ねた）に始まり、六月の町民バレーボール大会、九月の秋季グラウンドゴルフ大会・町民ソフトバレーボール大会の五大会で、延べ四百五十名あまりの参加を得て終了しました。

事業の報告

会長 山野 為義

たくましく生きる力を育み、  
確かな学力をつけ、地域の方  
に温かく送り出していただけ  
る卒業式を目指し、頑張って  
いきます。

夏休み中の八月十一日には、大そうめん流し大会を企画しました。竹の切り出しからそめん流し、グラウンドでの陸上ゲームなどすべて、お父さんパワーで作り上げました。

# 己斐上學区体育協会

## 事業の報告

め撲滅をまとめ上げました。己斐上フエスタは、全校合唱やソーラン、さらに全保護者

の草刈りや、楽校祭でのお薬子販売など少しづつではあります  
が活動してきました。

協力いただき感謝しています。  
今後ともご指導、ご鞭撻を賜  
りますよう、よろしくお願ひ申  
し上げます。

徒・保護者・地域が「いじめ」について考え、温かい感性を養い、生徒会執行部が己斐上

まには、日ごろより、P.T.A活動にご理解、ご

部が地域の音楽隊として活躍夕暮れコンサートは、吹奏楽のある集団行動を地域の方からもお褒めいただきました。迎えました。体育祭は、規律

なお五月の西区民スポーツ大会では卓球が優勝、ソフトボーラーとグラウンドゴルフが準優勝と好成績を残しました。

己斐上民生区は区域を担当する民生委員十六名、主任児童委員二名の十八名で活動しています。地域住民の福祉増進のため調査、情報提供、相談、助言など幅広い活動を行い、行政とのパイプ役を担つています。

民児協では年一回施設見学の研修を実施しており、今回は五月二十二日、山口県光市郊外にある社会福祉法人松風会救護施設石城苑を尋ねました。

この施設は昭和二十五年に制定された生活保護法に基づく施設で市福祉事務所が入所決定し、身体上または精神上著しい障害があるために、日常生活を営むことが困難な要保護者を入れさせて生活扶助を行うことを目的とした施設です。

入所者（九十名）はクラブ活動や農作業などを通じ地域との交流を図り、生きがいのある集団生活をしている様子でした。施設関係社の熱意、努力、苦労に感謝する訪問でした。

『豊かさの中に失われているもの』をテーマに、公民館と共に開催の「元気の出る会」には、たくさんの参加をいただきました。講師をお迎えした平岡豊恵先生は、己斐上女性会のみなさん一生懸命でした。

社協とは目指す方向が同じです。これからも両輪のよう絶えずお互いがコミュニケーションを図りながら地域活動に邁進して行きたいと思っています。

## 己斐上女性会

会長 山口 豊子



アの繰り返しをしながら、各々の家庭の幸せを大切にし、己斐上の女性会としての働きを、地域の中でも喜んでいただけ思っています。



学びと、遊びと、ボランティアの繰り返しをしながら、各々の家庭の幸せを大切にし、己斐上の女性会としての働きを、地域の中でも喜んでいただけ思っています。

朝、公民館に集合し、準備しておいたご飯で各自おにぎりを作り、リュックにつめて出発!! まずピュアーラック方面へ向かい、防草観音へ。(…草が生い茂っていたので観音様まで行くことはできませんでした)

それから第五公園、第一公園、第二公園へと公園をめぐり、滝の観音へ。ここでは滝の観音を管理されている方々の観音を管理している方々の中の一人、佐藤さんから説明をしていただきました。

おなかもすいたところとなり、おにぎりをいただき、最後に日

発足の時にも講演していただき、地域のご縁、子どもたちを大切にし、自分自身も磨きながら、一生懸命に生きることを学びました。

その時にも増した熱血トーキーは、先生の豊富な経験をもとに話され、聞く者的心をとらえ、自分自身の心を明くること、「明るさをひろげる」と「ありがとう!」の言葉を広げること、「楽しく喜んで健康に生きる」との教えに、共感しました。

今年度、母親クラブでは初めての試みとして、児童館・公民館との共催で十月十二日(土)、秋晴れの中「元気なまちづくりマップをもつて歩こう」と題し、子どもたちと己斐上の公園を歩きました。

生西公園へ行き、紙ひこうきを作つて飛ばしたり、くつ飛ばしをして遊び解散となりました。子ども達も知らない己斐上もも楽しいひとときをすごせました。また第二弾を企画したいと思っています。

## 己斐上母親クラブ

会長 山下 久美子

## 己斐上公民館まつり

館長 武田 龍洋

十一月九日(土)～十日(日)にかけて己斐上公民館まつりが開催されました。

開催にあたり己斐上学区社会福祉協議会の國武会長が己斐上公民館ふれあいまつり実行委員長に選出され、開催挨拶をされました。

最後に己斐上公民館マスクコットキャラクターの発表があり己斐上の主婦原田さんの「こいとうえさま」が選ばれ会長より記念品が贈呈されました。

まつり前日は準備ということであり社協の役員さんがメインなどで社協の役員さんがメインとなり、公民館敷地内の草刈り、借り受けた駐車場の草刈り、清掃等みなさん一生懸命でした。

## ◆編集後記

これからも社協だより「こいとうえ」とは、地域の情報発信の場にしていきたいと思いますので本紙に対するご意見等いただきまますようお願いと併せて、寄稿もよろしくお願ひします。

事務局長 横山 康彦

○八二一七二四〇三五



当日まつりに来られた方々の顔を見れば楽しそうで満足されたのではないかと思います。社協の役員さん、実行委員の皆さま、ご苦労さまでした。